

平成 31 年 3 月 5 日 (火曜日)

○出席議員 (11 名)

議 長	恩 道 正 博 君	8 番	北 川 悦 子 君
1 番	米 田 一 香 君	9 番	夷 藤 満 君
3 番	七 田 満 男 君	10 番	清 水 文 雄 君
5 番	生 田 勇 人 君	11 番	中 川 達 君
6 番	川 口 正 己 君	12 番	南 守 雄 君
7 番	藤 井 良 信 君		

○説明のため出席した者

町 長	川 口 克 則 君	町民福祉部保険年金課担当課長 兼福祉課担当課長 (保健センター担当)	橋 本 良 君
副 町 長	中 山 隆 志 君	町 民 福 祉 部 長	上 出 勝 浩 君
教 育 長	久 下 恭 功 君	福 祉 課 長	本 郁 夫 君
総 務 部 長	長谷川 徹 君	町 民 福 祉 部 長	松 井 賢 志 君
町 民 福 祉 部 長	瀬 戸 博 行 君	環 境 安 全 課 長	下 村 利 郎 君
町 民 福 祉 部 担 当 部 長 (住民・子育て支援・環境担当)	上 島 恵 美 君	都 市 整 備 部 長	錢 丸 弘 樹 君
都 市 整 備 部 長	田 中 義 勝 君	企 画 課 長	上 前 浩 和 君
教育委員会教育部長	上 出 功 君	都 市 整 備 部 長	高 橋 均 君
消防本部消防長	水 野 博 幸 君	地 域 振 興 課 長	山 田 卓 矢 君
総務部総務課長	中 川 裕 一 君	都 市 整 備 部 長	若 林 優 治 君
総務部財政課長	宮 本 義 治 君	都 市 建 設 課 長	堀 川 竜 一 君
総務部税務課長	出 嶋 剛 君	都 市 整 備 部 長	助 田 有 二 君
総務部税務課担当課長 兼総合収納室長	神 農 孝 夫 君	上 下 水 道 課 長	中 居 洋 人 君
町 民 福 祉 部 長	福 島 誠 一 君	都 市 整 備 部 長	高 道 三 春 君
住 民 課 長	高 平 紀 子 君	会 計 管 理 者 長	重 島 康 人 君
町 民 福 祉 部 長	北 野 享 君	兼 会 計 課 長	
子 育 て 支 援 課 長		教 育 委 員 会 長	
町 民 福 祉 部 長		学 校 教 育 課 長	
保 険 年 金 課 長		教 育 委 員 会 生 涯 学 習 課 長	
		兼 男 女 共 同 参 画 室 長	
		教 育 委 員 会 生 涯 学 習 課 長	
		担 当 課 長 兼 図 書 館 長	
		消 防 本 部 消 防 次 長	
		兼 消 防 課 長	
		消 防 本 部 消 防 署 長	

○職務のため出席した事務局職員

事務局 長 棚 田 進 君 事務局 書記 小 坂 しおり 君
事務局 参事兼次長 東 康 弘 君

○議事日程（第1号）

平成31年3月5日 午後1時00分

日程第1

会議録署名議員の指名について

日程第2

審議期間の決定について

日程第3

諸般の報告について

日程第4

議案第5号 平成30年度内灘町一般会計補正予算（第7号）

議案第6号 平成30年度内灘町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

議案第7号 平成30年度内灘町新エネルギー事業特別会計補正予算（第1号）

議案第8号 平成30年度内灘町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

議案第9号 平成30年度内灘町介護保険特別会計補正予算（第3号）

議案第10号 平成30年度内灘町水道事業会計補正予算（第2号）

議案第11号 平成31年度内灘町一般会計予算

議案第12号 平成31年度内灘町公共下水道事業特別会計予算

議案第13号 平成31年度内灘町新エネルギー事業特別会計予算

議案第14号 平成31年度内灘町国民健康保険特別会計予算

議案第15号 平成31年度内灘町後期高齢者医療特別会計予算

議案第16号 平成31年度内灘町介護保険特別会計予算

議案第17号 平成31年度内灘町水道事業会計予算

議案第18号 内灘町部制条例の一部を改正する条例について

議案第19号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第20号 内灘町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

議案第21号 内灘町手数料徴収条例の一部を改正する条例について

議案第22号 内灘町公民館設置条例の一部を改正する条例について

議案第23号 内灘町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

議案第24号 内灘町水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について

提案理由の説明



○再開・開議

○議長【恩道正博君】

午後1時00分再開

皆様、ご苦労さまで

戦が終結し、ヒト・モノ・カネが大きく移動するグローバル社会が到来し、ITの急速な発展が伴い、世界は大きく変化しました。

また、国内におきましては、バブル経済の崩壊や、人口減少と高齢化社会の到来、東日本大震災などの相次ぐ大規模自然災害の発生など、さまざまな困難に直面した時代でもありました。

本町におきましては、平成元年に世界の凧の祭典がスタートし、平成10年の役場新庁舎の竣工、そして平成13年には内灘大橋サンセットブリッジ内灘が開通しました。

そのほか、総合公園の整備や宅地開発及び小学校の建設、防災センターの整備など、2万7,000人の町民の皆様の生活の利便性も着実に向上してまいりました。

その一方で、平成9年の日本海での重油流出事故により内灘海岸に大量の重油が漂着した際には、多くの皆様のお力をいただきました。また、昨年の記録的な大雪により町民の生活にも大きな影響が及んだことは、記憶に新しいところでございます。

新たな時代になりましても、町民の皆様の安全・安心を第一に、ライフスタイルやワークスタイルの変化をしっかりと捉え、町民ニーズを的確に把握しながら、引き続き明るく元気で住みよいまちづくりを推進してまいります。

さて、私が町民の負託を受けて町長に就任して、はや6年が経過し、2期目の折り返し地点となりました。この間、議会の皆様や、町民の皆様を初め、多くの方々のご理解、ご支援をいただき、町政を円滑に運営することができました。心から御礼を申し上げます。

私は、これまで「明るく元気な町」「誰もが住んでよかった、住みたいと実感できるまちづくり」の実現に向け、「子育て・教育」「福祉・環境」「安全・安心」「産業・観光」「定住促進・北部開発」という5つの柱を掲げ、スピード感を持って各種施策に取り

組んでまいりました。

まず、「子育て・教育」の分野では、子育て世代の負担軽減を図るため、子供の医療費助成の対象年齢の拡充、18歳未満の多子世帯に対する保育料や学童保育料の無料化、特別保育の拡充、学童保育クラブの小学校内への移転整備、出産祝金制度の創設などの子育て支援施策を進めてまいりました。

教育環境につきましても、白帆台小学校の開校や、小学校の校庭芝生化の推進、学力向上事業や英語教育の強化など、ハード・ソフト両面での充実を図ってまいりました。

「福祉・環境」では、健康寿命の延伸に係る事業の推進や、不妊・不育症治療費の助成、認知症への対策及び地区管理街灯のLED化など、町民の皆様が安心して暮らすことのできるまちづくりに取り組んでまいりました。

「安全・安心」の分野では、消防庁舎の移転や地域防災センターの整備、避難所となる公民館の耐震補強を始めとした、災害時の備えを図ってまいりました。

また、防犯カメラ設置など日常生活の安全性の向上につなげる取り組みや、消雪設備の整備など冬季における除雪対策も推進してまいりました。

「産業・観光」の分野では、地域資源を活用した特産品の開発支援や町営の内灘海水浴場の開設のほか、観光案内所を設置し、本町を訪れる観光客の受入体制の強化・充実に努めております。

このほか、さらなる観光振興と交流人口の拡大を図るため、内灘駅周辺整備事業基本構想及び内灘海岸賑わい創出事業基本構想を策定しました。今後、それぞれの基本構想の具現化に向け、引き続き国県など関係機関との調整を進めてまいります。

「定住促進・北部開発」につきましても、新婚世帯への新居費用の助成や三世代ファミリーの同居・近居への補助などにより、定住人口の拡大にも努めております。

北部地区におきましては、総合公園内のサッカー競技場や屋内多目的広場の整備、展望温泉ほのぼの湯の改築、白帆台小学校の開校など、この6年間で大きな発展を遂げております。

また、現在整備中の（仮称）白帆台インターチェンジの開通や公営住宅の建設などにより北部地区の開発が促進され、定住人口及び交流人口がより一層拡大することを期待するものでございます。

今後も「明るく元気なまちづくり」を目指し、国や県との連携を密にし、財源の確保を図るなど町の財政状況にも留意しながら、町民の皆様からの負託に十分に応えられるよう、全力で各種施策に取り組んでまいり所存でございます。

引き続き皆様方のお力添えを賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

それでは、本3月会議に提案しております平成31年度当初予算（案）につきまして、ご説明申し上げます。

平成31年度は、第五次内灘町総合計画並びに内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本方針であります「子育て環境の充実による定住促進」「町民の健康寿命の延伸」及び「安全・安心な暮らしを確保する住みよいまちづくり」の着実な推進を主眼に、予算を編成いたしました。

まず1点目は、「子育て環境の充実による定住促進」についてでございます。

子ども医療費助成金におきましては、本年4月から柔道整復師による施術においても現物給付制度を導入し、窓口負担の軽減を図ります。また、町立保育所に非常通報装置を設置するなど、安心してお子様を預けていただけるよう、保育環境の充足を図ってまいります。

教育分野におきましては、引き続き小中学校の英語教育の充実を図るほか、学校給食施設のボイラーを改修するとともに、今後、学

校施設を適切に維持管理していくための個別施設計画の策定費及び大根布小学校改修に向けた調査費を計上いたしました。

さらに、本町の充実した子育て支援施策を県内外に広く発信し、移住・定住につなげる取り組みとして、新たに移住・定住のPRサイトを作成し、より強力に情報発信を行います。

また、新年度に向けて、本町では初となる地域おこし協力隊の募集を行っております。本町の観光、商工業、農業等の振興や、地域資源の発掘、町の魅力の全国発信のほか、地域住民との交流など、本町に移住し、地域おこしに関する活動を積極的に行っていただける意欲ある方の応募を期待しております。

2点目は、「町民の健康寿命の延伸」について、でございます。

心豊かな地域づくりには健康寿命の延伸が大変重要であるため、引き続きNPO法人プラッツうちなだと連携して、「みんなが元気！いきいき健康プロジェクト」による、健康セミナーや料理教室などを実施し、継続的な健康づくり事業を進めてまいります。

また、全国的な流行の兆しを見せております風疹は、大変感染力が強く、妊婦が感染した場合、赤ちゃんに重篤な合併症を発症する危険があります。この風疹への対策としまして、新たに麻疹、風疹の予防接種への助成を行います。

町では、国の予防接種事業に加えて、独自に大人の任意予防接種への助成を行うことで幅広い世代での感染予防を図り、安心して子育てができる体制づくりを進めてまいります。

その他介護予防では、シニアライフ講座の開催などにより高齢者の健康づくりや生きがいづくりの推進を図ってまいります。

さらに、がんの早期発見を図るため、町の健康診断に内視鏡による胃がん検診を導入するほか、出産後の母子に対する心身のケアや育児サポートを行う産後ケア事業など、新年

度も子供から高齢者まで幅広く一貫した健康維持の体制拡充を進めてまいります。

3点目は、「安全・安心な暮らしを確保する住みよいまちづくり」について、でございます。

町民の生命・財産を守る安全・安心対策は何より優先すべきでございます。来週16日には、緑台地区に新たな町の防災拠点となる内灘町南部地域防災センターの竣工式をとり行います。

本町で3カ所目となる防災センターの建設により、災害時には北部から南部まで町内全域でよりきめ細やかな対応が可能となります。

さらに、新年度には消防力の一層の強化を図るため、高規格救急自動車を更新いたします。

また、生涯学習における活動の拠点並びに災害時における避難所となる文化会館の耐震補強及び改修工事費を計上いたしました。

そのほか、白帆台インターチェンジ整備事業の着実な進捗を図るとともに、向粟崎地区の街なみ環境整備事業における清水の整備、公園遊具の更新、消雪施設の整備等の住環境整備にも取り組んでまいります。

以上が新年度予算に計上いたしました主な事業でございます。

さて、去る2月19日に町内における交通事故ゼロ連続2,000日を達成し、石川県警察本部と交通安全協会から感謝状をいただきました。

この日数は、現在、県内19市町では最長となっており、これもひとえに内灘町防犯と交通安全推進隊や津幡警察署など関係機関が連携して行ってきた交通安全へのたゆまぬ取り組みが実を結んだものと改めて敬意と感謝を申し上げます。

町といたしましても、道路環境の整備や高齢者運転免許証自主返納に係る支援制度の充実を図るなど、積極的に交通安全施策を推進してまいりましたが、このたびの2,000日達

成を新たなスタートとして、今後も安全で住みよいまちづくりに努めていく所存でございます。

それでは、ただいまから提出議案に対する提案理由の説明を申し上げます。

議案第5号 平成30年度内灘町一般会計補正予算(第7号)につきましては、歳入歳出それぞれ2億3,228万円を増額するほか、地方債及び繰越明許費の補正でございます。

歳出の主な内容といたしましては、国の補正予算に係る追加内示に伴う道路新設改良事業費の追加及び職員退職手当組合特別負担金の増額のほか、各種事務事業の確定及び完了見込みによる不用額の精算などでございます。

歳入では、国の補正予算の追加内示に伴う社会資本整備総合交付金の増額及び冷房設備対応臨時特例交付金の増額のほか、町税及び財産収入等の収入見込みなどに伴う所要の補正でございます。

地方債の補正では、道路新設改良事業債及び小学校施設整備事業債などの増額補正及び各種事業費の確定に伴う変更でございます。

また、繰越明許費の補正につきましては、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業など4事業について繰り越し措置を追加するほか、白帆台インターチェンジ整備工事などの道路新設改良事業の繰越額を増額する変更でございます。

議案第6号 平成30年度内灘町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)につきましては、国の補正予算に係る追加内示に伴う工事費等の増額及び事業費の確定などに伴う所要の補正でございます。

議案第7号 平成30年度内灘町新エネルギー事業特別会計補正予算(第1号)につきましては、内灘町風力発電所の停止に伴う売電収入の減額など、所要の補正でございます。

議案第8号 平成30年度内灘町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)につきましては、保険給付費の確定等に伴う所要の補正

お諮りいたします。明日6日は、議案調査のため休会にいたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長【恩道正博君】 ご異議なしと認めます。よって、あす6日は休会とすることに決定をいたしました。

次回の本会議は7日午前10時から開き、提出議案に対する質疑並びに町政に対する一般質問を行います。

本日はこれにて散会いたします。

ご苦労さまでした。

午後1時31分散会